

日本顔学会 若手交流会

SPONSOR：(株) 地域・技術経営総合研究所

- 【News】
- ・フォーラム2014若手企画の様子を動画公開しました！
 - ・ニューズレターVol.56,57にて、第6回、第7回定期交流会の様子が掲載されました！
 - ・日本学術会議 若手研究者ネットワーク アニュアルレポート2014にて本交流会を紹介しました！

若手交流会とは？

- ・「**顔学の未来を築く若手による気軽な交流・議論の場**」として発足した、
日本顔学会の公認サークルです。
- ・同じ「顔」という対象に興味・関心を持ちながらも普段はなかなか接点を作ることができない
異分野の若手研究者や顔に関わる実践家がメンバーとなり、定期的に活動しています。



活動内容

- ・既存の枠にとらわれない独創的な研究活動と、一般の人々に顔学の面白さを伝えるアウトリーチ活動を展開し、
顔学を「深める」「広める」ことを目指して活動しています。
- ◆**定期交流会(年3回程度)**
⇒自己紹介や交流会メンバーを講師とした話題提供（ワークショップ）などを通じて、気軽に楽しく交流・議論をしています。
- ◆**交流会メンバーでの有志活動**
⇒交流会でつながった仲間によって、面白い提案や互いの強みを実践につなげていく活動をしています。
例）出張ワークショップ開催、日本学術会議の若手研究者ネットワークでの活動紹介など

次回定期交流会（10/18@六本木）

- ・日時と場所：10月18日10:00-13:00@ハリウッド大学院大学
- ・講師：中川登紀子さん（美容教育研究所代表）

第7回定期交流会（1/10@東大）

- ・WSテーマ“化粧による印象変化”を体感する- Before化粧 vs. After化粧 -
- ・講師:瀬尾香代子さん / 塚本陽子さん
- ・化粧を10のプロセスに分解し、各工程の目的や効果、手段を順を追って実演、説明しました。
⇒女性にとっての日常行為は、男性研究者にとっては未知の世界。何故必要なのか?これがあるとうなるのか等々、モデルの印象変化で化粧の目的や効果を、視覚的に、理論的に理解頂けた様です。



ワークショップは、「**バック**」体験で締めくくられました！
化粧の実演を見、その後バックを体験することを通じて、日頃化粧との関係が薄い研究者も化粧をより身近に、そしてジブンゴトとして捉えて頂けたのではないのでしょうか♪

参加資格

1. 自称若手であること
2. 自己紹介資料を作成すること
⇒上記2点のみ！（非学会員も可）
詳しくはホームページをご覧ください♪
<http://www.jface.jp/wakate/joinus.html>



運営委員会

1. 中洲 俊信（代表/株式会社東芝）
2. 武藤 祐子（副代表/大阪樟蔭女子大学）
3. 牛山 園子（フェイスストレッチング協会）
4. 瀬尾 香代子（M&C せおかよこビューティサロン）
5. 前島 謙宣（株式会社オー・エル・エム・デジタル）
6. 高橋 翠（東京大学）
7. 福富 大介（会社員）
8. 塚本 陽子（メイクアップコンサルタント）
9. 栗原 雄一（富士フイルム株式会社）
10. 月岡 成志（千葉工業大学）

営業・宣伝活動に力を入れています！
⇒ホームページの充実、フライヤー作成、名刺作成

若手交流会『応援団』募集中！

- ・若手交流会の活動に協賛いただける応援団を募集しています
- ・1口1万円～※**豪華特典つき** 詳細はホームページで！



第8回定期交流会（5/2@東大）

- ・WSテーマ“写真を通して顔とコミュニケーションの関係を考える”
- ・講師:福富大介さん
- ・前半：ヒトや動物がコミュニケーションしている写真を見て、その手段をどのように分類できるかを考えることで、コミュニケーション情報の受信における顔の役割を再認識することができました。
- ・後半：表情に頼らずにカメラの撮影位置や構図を工夫することによって、被写体の印象がどう変わるかを実際に体験すべく、二人一組で写真を撮り合いました。

カメラの方向を上下左右にずらしたり被写体をフレームの左右に振ったりすることで、印象がかなり変わることがわかりました♪



原島先生放送文化賞のお祝いや、
若手交流会応援団第1号！の
中原様ご紹介もあり、
大変豪華な交流会となりました♪

日本顔学会 若手交流会

SPONSOR：(株) 地域・技術経営総合研究所

～癸足から3年、更なる飛躍に向け広がる活動の場～

顔学会20周年記念イベント@名古屋市科学館

- ・若手交流会メンバーが名古屋市科学館のイベントを企画しました！

◆共催パネル展示「顔学へようこそ」※開催中！

⇒「顔学の概要紹介」「工学（情報）」「医学」「美容」「芸術」の各学術分野について、メンバーが作成したパネルが展示されています。

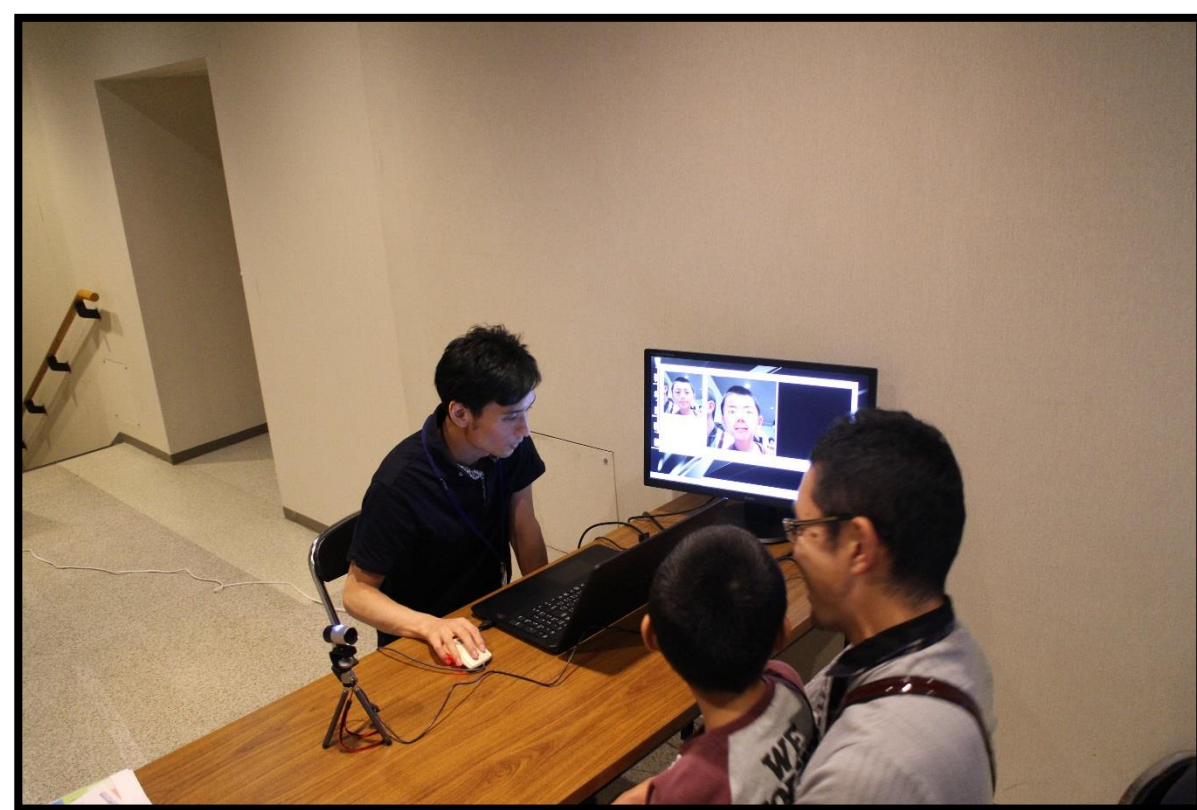
◆「顔学」に関する体験 ※ 8月23日(日)に終了しました

3つのテーマでワークショップを開催し、顔学の楽しさを300名以上の方に伝えることができました！

A)顔パーツの付替えによる印象変化の体験：記念写真が楽しくなる『フォトプロップス』を作ろう -表情豊かに変身!!-

B)老け顔シミュレーション：あなたの10年後、20年後の顔をのぞいてみよう

C)顔認識・自動美颜補正：写真シール機で使われている顔画像の補正を体験してみよう！



大盛況でした！



似顔絵イベント@ドットDNP

- ・若手交流会メンバーの福富大介さん、似顔絵専門家の中洲俊信さんが2月21日（土）に、市ヶ谷のコミュニケーションプラザ ドットDNPでワークショップを開きました！

- ・テーマ：似顔絵のコツをお教えします
⇒「フェイスバランス」に着目して、自分の似顔絵を描き、写真と比較。
講座は4回全て満員御礼！
大盛況のうちに終わりました。



キャノンギャラリー見学会

- ・2015年3月26日(木)に、下丸子駅のキャノン本社内にある「Canon gallery」へ伺いました！

中島一浩部長ご案内の中、カメラの歴史や最新の印刷・映像技術に触れてきました。



この1年の目標・1年間で達成できたこと

- ・若手交流会では、右図のような理想の活動サイクルを描いています。

- ・昨年度のフォーラム顔学2014の後、①②③の目標を立てて活動を展開してきました。

この1年の目標(フォーラム顔学2014～)

＜理想のサイクル＞

若手交流会
(交流・議論)

仲間での
有志活動

対外発表

外への
アピール
不足

交流による
つながり
知見 刺激

個人のモチベー
ション向上

③広範囲に広報
(顔学会関連+)
・他の媒体も
・他学会も
・学術系以外も

①交流会での新たな試み継続

・この調子で(+議論を多く)

達成！

②有志活動推進

特に重視！

達成！

- ・フォーラム若手企画以外の活動1件
- ・顔学会20周年イベント
- ・交流会での活動・WSを他へ展開(個人活動も可)

③に該当する活動：
・広報および宣伝

⇒③は①②ほど成果が得られなかった(アピール不足?)
⇒今後は会の活動を周知していきたい。
外との繋がりが増えれば、新たな出会いと共に、活動も更に活性化していくのでは…！

②に該当する活動：
・キャノンギャラリー見学会
・似顔絵イベント
・顔学会20周年イベント
・フォーラム若手企画

⇒②は昨年度の振り返りで課題として浮かび上がった部分でしたが、本年度は**対外的な活動を複数展開**することができました！

運営委員会レポート

・第4回 2014/12/27

議題：フォーラム顔学2014の若手企画を終えて気づいたこと、今後に向けた反省や課題

・第5回 2015/2/13 @原島先生のお仕事場(！)

議題：応援団の募集方法や決まり、20周年記念イベントについて
広報やイベントのアイデア、若手交流会の制約と可能性について
原島先生から、顔学会のあゆみについて貴重なお話を伺いました。



・第6回 2015/7/4

議題：20周年記念イベント、若手交流会のロゴや広報媒体(フライヤーやSNS)の作成

・第7回 2015/7/25

議題：20周年イベント・フォーラム顔学2015の具体的なプラン、若手の野望
運営委員会後に浴衣で夕涼みしました♪



若手の野望～只今増殖中～

・昨年度までのアイデア(一部)

- ◆2020年の東京五輪で何かしたい！ カオでお・も・て・な・し♪
- ◆若手交流会で『今年の顔』を選出する！(カオ・アワード、ベスト・フェイス賞)
- ◆オリジナル・顔バックを作る！

・新たなアイデア

- ◆嘘の笑顔を見破りたい(微表情の清水氏)
- ◆シーン(ダンスやスポーツ)に合わせたメイクを確立したい(TPOとは違う)
- ◆子どもの口ぼかん(口呼吸)を見抜きたい
- ◆交流会の活動が学術的実績として認知されるようにしたい
- ◆頑張っている身近な人を呼びたい

